



年末だーーーーー！ 師走だーーーーー！

控室や道具置き場の整理整頓・清掃・在庫整理を始めましょう！

体調の変化に注意し健康に年末を迎え よいお年をお迎えください！



★社内連絡★

① 11月の入社者は2名・退職者は2名でした。



まだ求人中の現場が複数あります！ご新規の案件も複数いただいております♪

現在の最新求人情報の詳細は[ホームページにて👁️check!!](#)

お友達やお知り合いに求職中の方がおられましたら是非ご紹介ください！

②月報・日報の送付について

近頃、郵便物の延着が非常に多く 年末は年賀状などの投函もあるためより一層の遅延が見込まれますので必ず最終出勤日に投函するように心がけてください。現在は郵便ポストへ投函した後、およそ2営業日後の到着となっています。



③源泉徴収票について（再通知）

今年の所得に対する源泉徴収票は1月中旬（12月分給与明細と一緒に）のお届けです。



④ヒヤリハット報告書について

今回、提出していただきました報告書を紹介させていただきました方へは社内安全対策の貢献として手当てが同封されています。

次回の締め切りは来年5月頃となります！積極的のご参加ください！👩

⑤年末年始の休務について（再通知）

年末年始が休務となる現場は事前にご確認いただきお間違えのない様に事前に確認しておきましょう。シフト表が途中変更になっている現場は特に要注意！！



全現場・全従業員対象

年内最終勤務日に控室・道具置場・ロッカー・SKなど、清掃員用としてお借りしている場所の清掃を必ず行ってください。



清掃道具の整備・整理・整頓、不用品の処分、溜まった汚れの除去（天井や壁面、床面も含む）








1日で終わらないようであれば今現在から1日5分ずつでも始めてください。

つい先日も「清掃員控室の大掃除をするから不用品と修理品取りに来て！」と、連絡をもらい現地へ回収に行きました。そりゃあもうあっちこっちピッカピカに磨きまくって来ていました

✨整理整頓状況が素晴らしい・在庫状況も一目瞭然・その心意気が信頼につながります✨

普段から『現場の品質は控室や清掃道具を見ればわかる』とお伝えしていますがまさにこの事。

ヒヤリ！！ ハット！！ あなたも気を付けましょう

状況	対策	最悪の場合
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車で走行中によそ見をしてしまい激突 ・ズボンの裾が走行中の自転車ペダルに引っかかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車走行中はよそ見厳禁 ・自転車走行上の安全性を考慮した服装で利用する ・スピードの出し過ぎに注意 	転倒・激突・事故・休業・ケガ・死亡
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 開 閉 </div> <div> EV内の清掃作業中に照明が全て消え真っ暗になった </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・EV内で行先ボタンを押すなどの操作を定期的に行う（省エネモードで一定期間の操作がなければ消灯する機種があります） 	作業不可能・EV内閉じ込め・パニック
<ul style="list-style-type: none"> ・道路上の段差に気付かなかった ・いつも開いていない窓が開いていて気付かずにぶつめた 	<ul style="list-style-type: none"> ・進行方向の足元状況は常に注意する ・慣れた場所であってもいつもと同じ状態が当たり前でないことを認識する ・注意力が散漫にならないように心がける 	建材破損・転倒・事故・休業・ケガ・死亡
 ハイターを使用して浴室清掃中に気分が悪くなり目が痛くなった	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な換気が出来ている環境下でのみ作業可能とする ・ゴーグルの着用 ・適切な量、適切希釈を理解する 	休業・意識不明・失明・酸欠・ケガ・死亡
蒸し暑い中での作業の際、フラフラとして頭痛がした（夏期）	<ul style="list-style-type: none"> ・細かな休息をとりながら作業する ・定期的な水分補給を心がける ・睡眠不足や深酒は厳禁 ・朝食をしっかり摂る 	転倒・ケガ・救急搬送・休業・後遺症・死亡
<ul style="list-style-type: none"> ・作業用カートを押して進んでいるとぶつかりかけた <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;">  <div style="margin-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自動ドアに入る際、通行人にぶつかった </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・車、バイクとぶつかりかけた 	<ul style="list-style-type: none"> ・出入口や曲がり角は一旦停止してから「通ります」と声を出してから動き出す ・「かもしれない」意識を常に持つておく ・車両（自転車・バイク・車）とは適切な距離を保つようにしておく 	転倒・ケガ・救急搬送・休業・後遺症・死亡
脚立を使って蛍光灯を取り換える際に持ち辛く壁にぶつかりそうになった	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の状況や環境に十分注意し移動する ・移動時は片手が開いている状態で行うようにする（脚立と蛍光灯を同時に持って移動せず分けて運ぶようにする） ・脚立の角に養生材を付けて接触による破損を抑制する ・軽量資機材への変更を検討する 	建材破損・転倒・激突・ケガ
<ul style="list-style-type: none"> ・モップ掛け時、柄がガラスに当たった ・後退作業なので気付かずに通行者へぶつかりかけた 	<ul style="list-style-type: none"> ・柄の先には必ず親指を当てておく ・モップを大きく振らない ・常時、前後左右への注意を十分に 	建材破損・転倒・激突・ケガ

ヒヤリ！！ ハッと！！ あなたも気を付けましょう

状況	対策	最悪の場合
<ul style="list-style-type: none"> 仮置きしていたモップで足を拭かれた方がいた  <ul style="list-style-type: none"> 作業途中の壁に立てかけてモップを置いてしまった 	<ul style="list-style-type: none"> モップの仮置きの際は出来る限り房系を外してバケツの中へ入れておく 清掃道具は壁面に沿わせて仮置きするようにし且つ蹴り飛ばしてしまう可能性が低い場所にする 	転倒・ケガ・建材破損 
<ul style="list-style-type: none"> 強風の日、扉が風に煽られて勢いよく閉まり、指を挟みかけた 	<ul style="list-style-type: none"> 風に煽られて開閉する可能性のある個所の扉をあらかじめ把握しておく 扉の開閉は横着せずに自身の手で開閉するようにする 	建材破損・転倒・激突・ケガ 
<ul style="list-style-type: none"> 濡れている床で滑って転びそうになった 階段で足が滑った 	<ul style="list-style-type: none"> 靴裏の溝がしっかり残っているものを着用する 周辺状況や足元には十分注意する 両手が塞がった状態での移動は避ける（転倒の際に防御できるように） 	転倒・ケガ・緊急搬送・休業 
<ul style="list-style-type: none"> 日報記入のためのボールペンがなかった 	<ul style="list-style-type: none"> 出勤前に持ち物チェックをする 現場に予備のペンを準備しておく 未記入になることをその場で会社へ報告しておく 	報告義務違反・未作業の疑いをもたれる 
<ul style="list-style-type: none"> コンロで火を使用していることを忘れて他の事をしていた 	<ul style="list-style-type: none"> 火の用心、火の元注意 火を使っている際の「ながら作業」は出来るだけ避ける 外出時には必ず火の元の確認をする 	火災・死亡 

様々なシーンでの【ヒヤリ！ハッと！！】した瞬間の発見・報告をしていただきました🙏🙏🙏



中にはヒヤリ！ハッと！！では済まずに怪我をされた方・破損させてしまった方もおられました。工作中だけでなく日頃の生活の中でヒヤリ！ハッと！！する瞬間はたくさん転がっています。

事前に予測・対策できているとそれらを未然に防ぐことができます。

これらはそのための活動です。他人ごとにも思っておられる方、考え方を改めてください。

どんな方にも起こりうる可能性がある事象ばかりです。

皆さんの発見を参考に今後の生活に役立てましょう🙏🙏

大切なのは ヒヤリ！ハッと！！しないことではなく
ヒヤリ！ハッと！！するかもしれないことに気付くことです

